

令和5年1月18日

青梅市立第七小学校保護者の皆様

青梅市立第七小学校
校長 森田 哲生

令和4年度 後期アンケートの集計報告について

3学期が始まりました。新しい年のめあてをもち、新たな希望に胸ふくらませた子供たちの姿が教室に戻ってきました。今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、2学期に実施した児童アンケート（後期）及び保護者アンケートの結果について、以下のとおり報告いたします。保護者の皆様には、ご多用のところ、WEBでの保護者アンケートにご協力いただきありがとうございました。

皆様にいただいたアンケート結果を参考に、学校の教育活動について自己評価を行い、新年度の教育活動の改善を図ってまいります。

記

1 結果の概要

(1) 児童アンケート

項目	項目数	肯定回答の分布状況			
		95%以上	85%以上	70%以上	69%以下
豊かな心の育成	8	5	1	2	0
確かな学力の向上	12	5	2	4	1
健やかな体の育成	9	4	1	4	0

* どの項目においても95%の肯定回答が半数近くの項目で見られることは、成果である。ただし、70～84%の肯定回答が、「確かな学力」及び「健やかな体の育成」において1/3程度見られる点については、課題がある。

(2) 保護者アンケート

項目	項目数	主語	肯定回答の分布状況			
			95%以上	85%以上	70%以上	69%以下
豊かな心の育成	3	学校は	2	1	0	0
	3	お子さんは	0	1	1	1
確かな学力の向上	3	学校は	2	0	1	0
	3	お子さんは	0	0	1	2
健やかな体の育成	3	学校は	2	1	0	0
	3	お子さんは	1	0	1	1
地域との連携	3	学校は	1	1	1	0
	1	お子さんは	0	0	1	0

* どの項目においても、「学校は…」に対する評価と、「お子さんは…」に対する評価とで、肯定回答の分布状況が大きく異なる。比較的、「お子さん」に対しての評価が厳しいように感じるが、特に「確かな学力」については、数値も低く、学校と家庭とで連携しながら課題改善にあたっていけたらと考える。

2 結果の詳細

(1) 児童アンケート

児童アンケート（11月下旬～12月上旬）		回答率 100%							
1～7の質問は全学年共通（54）		8以上の質問は3年生以上（38）							
				肯定回答		否定回答			
豊かな心の育成				肯定回答	否定回答	よくあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
1	自分のことは好きですか	74%	26%	15	25	12	2		
2	自分には、良いところがありますか	89%	11%	19	29	5	1		
3	誰に対しても思いやりがあると思いますか	96%	4%	18	34	2	0		
4	先生や友達にあいさつをしていますか	96%	4%	40	12	1	1		
5	先生や友達の話を聞いていますか	98%	2%	33	20	1			
6	言葉遣いに気を付けていますか	98%	2%	28	25	1			
7	生き物や植物を、大切にしていますか	100%	0%	41	13				
8	自分は、人から大切にされていると思いますか	84%	16%	18	14	6			
確かな学力の向上									
1	学校の勉強は楽しいですか	96%	4%	30	22	2			
2	授業中に、自分から手を挙げていますか	78%	22%	23	19	11	1		
3	授業中に、みんなの前で自分の考えを発表していますか	81%	19%	19	25	9	1		
4	国語の授業は、よく分かりますか	100%	0%	34	20				
5	算数の授業は、よく分かりますか	89%	11%	33	15	5	1		
6	宿題を忘れずにしていますか	96%	4%	27	25	2			
7	読書をしていますか	80%	20%	22	21	10	1		
8	次の日のしたくを自分でしていますか	95%	5%	28	8	1	1		
9	宿題やじゅく以外に、自分で予習や復習などの勉強をしていますか	68%	32%	9	17	10	2		
10	授業中に、友達と自分の考えを伝え合っていますか	92%	8%	15	20	3			
11	タブレットパソコンを使って、自分が知りたいことを、調べたり、選んだりすることができますか	95%	5%	23	13	1	1		
12	タブレットパソコンを使って、まとめたり、発表したりすることができますか	84%	16%	16	16	6			
健やかな体の育成									
1	学校に登校することは楽しいですか	89%	11%	29	19	5	1		
2	休み時間に校庭で体を動かして遊んでいますか	83%	17%	27	18	8	1		
3	安全に気を付けて生活していますか	98%	2%	35	18	1			
4	好き嫌いなく給食を食べていますか	80%	20%	19	24	11			
5	早寝早起きをしていますか	83%	17%	15	30	7	2		
6	朝ご飯を食べていますか	98%	2%	42	11	1			
7	そうじを一生懸命にしていますか	98%	2%	43	10		1		
8	テレビやゲーム、携帯など時間を決めて生活していますか	82%	18%	14	17	3	4		
9	係活動や当番活動に責任感をもって取り組んでいますか	100%	0%	28	10				

(2) 保護者アンケート

保護者アンケート（11月下旬～12月上旬）		回答率 87%（昨年68%）							
				肯定回答		否定回答		回答できず	
		肯定回答	否定回答	あてはまる	ほぼあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	不明・記載できず	
豊かな心の育成									
学校は、たてわり班による様々な活動を通して、思いやりや尽くす心を育てている。	100%	0%	24	15					0
学校は、挨拶運動やいじめゼロ運動などの取組を通して、人権を尊重する指導を行っている。	91%	9%	14	18	3				4
学校は、お互いを認め合い、自由なコミュニケーションができる学級づくりを推進している。	95%	5%	17	19	2				1
お子さんは、家族や地域の人に挨拶をしている。	93%	7%	18	24	3				1
お子さんは、家族や地域の人に丁寧な言葉遣いをしている。	80%	20%	9	28	6	3			
お子さんは、家の手伝いなどを進んでしている。	57%	43%	9	17	17	3			
確かな学力の向上									
学校は、興味関心や学習意欲を高めるとともに、基礎基本が定着するような指導の工夫をしている。	97%	3%	19	16	1				3
学校は、考えたり、考えたことを発表したりする力が高まるような指導の工夫をしている。	97%	3%	24	12	1				2
学校は、言語活動や読書活動の充実とともに、タブレット端末の日常的な活用を推進している。	79%	21%	14	17	6	2			
お子さんは基礎学力（漢字や計算など）がついている。	80%	20%	9	28	8	1			
お子さんは、家ですすんで学習（塾や宿題含む）に取り組んでいる。	46%	54%	9	12	18	7			
お子さんは、家ですすんで読書に取り組んでいる。	33%	67%	5	10	21	10			
健やかな体の育成									
学校は、保健指導や体育指導等を通じて、健康の増進や体力の向上を図っている。	97%	3%	14	21	1				3
学校は、実践的な避難訓練等を通し、命を守るために役立つ安全指導を行っている。	100%	0%	22	15					2
学校は、スクールカウンセラーや特別支援教室の活用等を通し、多様性のある教育環境の推進を図っている。	91%	9%	12	18	3				6
お子さんは、家で（習い事含む）すすんで運動に取り組んでいる。	70%	30%	14	18	12	2			
お子さんと、テレビやゲーム、携帯などの時間を決めている。	50%	50%	10	13	17	6			
お子さんは、学校に楽しく登校している。	96%	4%	26	17	2				1
地域との連携									
学校は、地域の人材や環境を活用した体験活動を行っている。	97%	3%	18	18	1				2
学校は、コミュニティ・スクールや150周年記念事業を計画的に推進している。	90%	10%	14	14	2	1			8
学校は、近隣の中学校や小学校との交流活動を進めている。	83%	17%	13	17	6				3
お子さんは地域に関心を持ち、行事等にすすんで関わっている。	74%	26%	14	20	10	2			

3 結果に対する所見

■「豊かな心の育成」に向けて

		肯定回答率 85%以上	肯定回答率 69%以下
児童アンケート	自分は	思いやり、あいさつ、話を聞く、言葉遣い、生き物や植物を大切に、良いところ	該当なし
保護者アンケート	児童は	あいさつ	家の手伝い
	学校は	思いやり、あいさつ、お互いを認め合う	該当なし

*「思いやり」、「あいさつ」については、評価が高い。言葉遣いについては、児童と保護者とで、認識のずれがある。「家での手伝い」については、家庭からの評価は低い。家族の一員としての自分の在り方について、学校でも引き続き指導していきたい。なお、数値は70%以上あるが、「自分のことが好き」「自分には良いところがある」「自分は人から大切にされている」の自己肯定感に関する3項目について、否定的な回答の児童が一定数いることに対し、今後、家庭と連携しながら改善を図っていきたい。

■「確かな学力の向上」に向けて

		肯定回答率 85%以上	肯定回答率 69%以下
児童アンケート	自分は	勉強楽しい、国語・算数よく分かる、宿題、支度、考えを伝え合う、タブレットPCで調べる	宿題以外に予習、復習
保護者アンケート	児童は	該当なし	家ですすんで学習、家ですすんで読書
	学校は	基礎基本、考えたことを発表	該当なし

*「学習の定着に関すること」、「考えを伝えること」については、評価が高い。宿題以外に自分からすすんで行う自主学習の児童評価が低いことが、保護者から見た「家ですすんで勉強」の否定回答の高さに繋がっていると考えられる。やらなければならない課題（宿題）を確実に行うことで基礎基本の定着が図れると考えるが、自分がやりたいことを継続する学びへの変換も、今後検討していきたい。

■「健やかな体の育成」に向けて

		肯定回答率 85%以上	肯定回答率 69%以下
児童アンケート	自分は	登校は楽しい、安全、朝ご飯、そうじ、責任感	該当なし
保護者アンケート	児童は	楽しく登校	テレビ等の時間決め
	学校は	体力向上、安全教育、多様性	該当なし

*「楽しく登校」「安全」については、評価が高い。しかしながら、学校に登校することに対して、児童の否定回答が11%あることは、学校としては大きな課題であると考え。すべての児童にとって、安心して過ごせる場になるにはどうしたらよいかを常に考えながら、かつ各学年で身に付けさせたいこととのバランスを図りながら今後も対応していきたい。「家庭でのテレビや携帯の時間を決めているか」については、評価が低かった。学校と家庭との連携を密にし、生活リズムの安定を図ることの大切さを共有していきたい。

■「地域との連携」に向けて

		肯定回答率 85%以上	肯定回答率 69%以下
保護者アンケート	児童は	該当なし	該当なし
	学校は	地域人材の活用、CSや150周年の周知	該当なし

*地域人材を活用した体験活動の充実を今後も図りながら教育活動を推進していきたい。また、次年度は創立150周年を迎える。より一層、地域との連携を図りながら学校教育の充実を図っていきたい。

■自由意見（紙面の都合上、概要のみとさせていただきます）

- ・コミュニティ・スクールの推進について
- ・年間行事予定表に変更があった際の周知について
- ・4年生の社会科見学（都内見学）について
- ・性教育について

*いただいたご意見を参考に、次年度の教育活動を検討していきます。